

# 学生のアクティビティ

お茶の水女子大学では、授業や研究以外でも自身を成長させることができる機会がたくさんあります。今回はサークル活動 (Ochas) とお茶大 SCC に焦点を当てて、その活動をご紹介します。



Ochas (オチャス) は、お茶の水女子大の学生有志による大学公認サークルです。2006年、当時3年生だった食物栄養学科1期生が「授業で学習したことを生かしたい」という思いからこのサークルを立ち上げ、今年で12年目を迎えます。「食べる幸せを広げる」という理念のもと、食に関する正しい知識の発信や商品開発、食育等の活動を行っています。所属人数は約120名、大学内外での活動により、現在では認知度の高いサークルとなりました。

昨年11月5日(土)～6日(日)に、東京丸の内で開催された「ジャパンハーベスト2016」に参加しました。これは農林水産省によって開催され、日本の農業や農林水産物、食文化等を学ぶ企画が盛り込まれたイベントです。Ochasからは、鹿児島県の株式会社下堂園と共同開発したレシピ茶4種と、文京区の株式会社不二家と共同開発したバウムクーヘンを販売しました。いずれもOchasメンバーがコンセプトやレシピ・配合を考案し

た商品で、バウムクーヘンは、文京区地域ブランド創出支援事業として認定された商品です。スーパー等ではあまり見かけることのないレシピ茶、可愛らしい3色のバウムクーヘンに目を止めた沢山のお客様がOchasのテントにお越しくださいました。丸の内という場所もあって外国人の方や、子どもからご年配の方まで幅広い年齢層の方がいらっしゃったため、どう話せば興味をもってもらえるか、おいさを伝えることができるか、試行錯誤でした。お客様で大学やOchasについてそれまで知らなかった方々にも商品を知っていただけたこと、つまり「食べる幸せ」を一歩外に届けられたことを、嬉しく思います。

Ochasのこうした活動は、商品開発に協力して下さっている企業、大学職員の方、先生方や先輩方、そして商品を手にとってくださるお客様の支えによって成り立っています。まだまだ未熟な私たちですが、「食べる幸せ」を社会に向けて発信するため、今後も活動に取り組んでいきます。





お茶大SCC (Student Community Commons) は「ともに住まい、ともに成長する」をコンセプトとした、ルームシェア型の学生寮です。平成 23 年度に開寮し、今年で 7 年目を迎えました。入寮対象は学部 1・2 年生で、入寮期間は 2 年間です。学年・学部・学科の異なる 5 人で「ハウス」を形成し、共同生活を行っています。コミュニケーション力や協調性を育む多彩な学生支援プログラムも準備されており、学内外からも注目されています。



SCC ハウスリビング



入寮日ごはん会



学修プログラム発表会



前期ふりかえりワークショップ



寮祭

## SCC の 1 年間 (2017 年度)

- 4月
  - ・入寮日ごはん会
  - ・ウェルカムパーティー
  - ・第 1 回学修プログラム講演会
- 5月
  - ・自主企画 SCC 交流会
  - ・第 1 回学修プログラム 発表会
  - ・清掃ワークショップ
  - ・1 年生ワークショップ
- 7月
  - ・第 2 回学修プログラム 発表会
  - ・自主企画 セタイイベント
  - ・夏季大掃除
  - ・学部オープンキャンパス SCC 紹介
  - ・前期ふりかえりワークショップ
- 10月
  - ・後期キックオフワークショップ
  - ・自主企画 運動会
  - ・SCC 寮祭
- 11月
  - ・第 3 回学修プログラム
  - ・1 年生ワークショップ
  - ・SCC ホームカミングデー
- 12月
  - ・冬季大掃除
  - ・自主企画 クリスマス会
- 1月
  - ・自主企画 新年会
  - ・年度末大掃除
- 2月
  - ・新 2 年生研修
- 3月
  - ・修了式
  - ・さよならパーティー
  - ・居室替え

入寮日に 2 年生と RA\* がごはんをつくって 1 年生をもてなします。入寮当日は誰にとっても不安なもの。入学式より一足先に、寮生との交流ができる機会です。

\*RA (レジデント・アシスタント): 2 年間の在寮経験のある 3 年生が下級生のサポートのために共に生活しています。

学修プログラムは、お茶大の先生が SCC に出向いて講演をしてくださるもので、年に 3 回程度実施しています。講演会のあとはハウスで課題に取り組み学びを深めています。昨年は学長の講話の他に、食物栄養学科の先生と人間・環境科学科の先生にお越しいただきご講演をお願いしました。

SCC ではチームづくりのためのワークショップを年に数回実施しています。ワークショップはなごやかな雰囲気で行われ、寮生同士の交流も深まります。

寮祭では、ハウスごとに工夫を凝らした企画でおもてなしをします。寮生だけでなく保護者の方や学内の先生方、SCC の OG、また本学受験予定の女子高生の方もご招待しています。今年も 10 月下旬に行いますので、ぜひお越しください!

※申込み詳細は SCC のホームページをご確認ください。

## SCC に入ってよかったこと



自主企画 運動会

ハウスが一緒の人とは、他の友達とはまた違った良い関係になれること。(生活科学部 2 年)

入学前から友達や先輩と知り合うことができ、先輩方が開いてくださる様々なイベントでは、1 人では解決できないことや発見できないことを得ることができます。(生活科学部 1 年)

5 人で暮らすことで共同生活の大変さや楽しさを学ぶことができます。違う学科や学年の人とも仲良くなり毎日がとても充実しています。(文教育学部 1 年)

大学だけの時間しか過ごしてない友達より、長い時間を一緒に過ごすので深い知り合いになります。地方から出てきて東京に家族がいるみたいになるのは心強いです。(文教育学部 2 年)

SCC では、入寮後一人一人に役割が与えられて、各委員会に所属し、寮の運営に貢献しています。自身の考えを企画、実施や行動に移せるという意味で、成長できる寮だと感じています。(理学部 2 年)



## 学生のアクティビティ

※お茶大 SCC ホームページ

[http://www.cf.ocha.ac.jp/student\\_support/j/menu/scc/j/top.html](http://www.cf.ocha.ac.jp/student_support/j/menu/scc/j/top.html)